

第16回バイオフィリアリハビリテーション学会大会のご案内

介護依存から自立へ

リハビリテーション医学の再構築を目指す本年の大会は「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団」の助成を得ましたので、基調講演、公開講座、招待講演は無料でご参加可能です。

申し込みはFAX(宛先0466-30-4552：氏名・住所・電話番号記入)又はWEBからお願いします。(先着100名)
(メッセージ欄に公開講座と記入してください。) <http://biophilia.info/postmail/postmail.html>

●平成24年8月25日(総会・学術集会)、26日研修会

場所：淑徳大学（淑徳大学みずほ台キャンパス）

■主催： バイオフィリアリハビリテーション学会

■共催： NPO高齢市民が活躍するための社会技術研究会

■後援： 厚生労働省・埼玉県・三芳町・三芳町教育委員会

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会・公益財団法人テクノエイド協会・公益社団法人全国老人保健施設協会・公益社団法人日本理学療法士協会・一般社団法人日本作業療法士協会・一般社団法人日本リハビリテーション工学協会・日本生活支援工学会

内容

(9：30より) 基調講演・公開市民講座・招待講演（詳細以下の通り）

演題発表（4演題）（15：30～）

2日目 初級創動運動指導員研修講座（08：30～14：30）

—現在まで応募はありません—

基調講演（9：30～11：45）

ビジネスと社会貢献

淑徳大学国際コミュニケーション学部 教授松岡幸次郎(公開)



介護保険も含めて寝たきり高齢者の施策は、社会持続の大きな問題である。当学会は長年にわたり、寝たきりの高齢者をなくすリハビリ手法の普及を実践してきた。リハビリ機器の開発の一方、手法の普及や高齢化社会への対応活動をしてきた。超高齢社会持続への提案を試みたい。

これからのリハビリテーション

名誉会長木村哲彦(公開)



少子高齢化はもとより、世帯構成員は激減し、特殊出生率も1.3を割りっぱなし。医学の進歩は、基礎科学にまで及び生命体そのものの科学になってきた。ロコモ（高齢を主にした運動機能障害）、メタボ（代謝障害による成人病）、の激増、医療技術進歩とそれに伴う診断治療費の高騰、リハビリテーションも予防的要素が大きくなりました。

招待講演（11：45～12：00）（公開）

第17回大会ご挨拶

（日程2013年8月31日・慶應義塾大学(日吉)来往舎）

次年度大会長 慶應義塾大学理工学部 教授 田中敏幸



2013年に開催される第17回大会の大会長をお引き受けすることになりました。研究発表と交流を通じて、第17回大会がリハビリの分野での新たなイノベーションを興す機会になればと思います。



公開市民講座（13：00～14：45）

100歳で元気に活躍

学会会長（理事長） 順天堂大学加齢制御医学講座 教授 白澤卓二



100歳で元気に活躍していた皆さんの医学的データを提示し、どのような運動が高齢期のQOLを支えているのかを検証する。更に転倒・骨折の発症基盤にある骨粗鬆症を予防する為に、ウォーキングなどの定期的な運動が有効である事を示す疫学的調査を紹介する。

超高齢社会を持続可能にするために

国際学会理事長 バイオフィリア研究所 教授 滝沢茂男



超高齢社会を持続可能にするために、これまで「現在のリハビリテーション医学のリストラが必要だ」、と公に述べたものは私一人でした。新たに発行したジャーナル「BIOPHILIA」紙上で、著名な医師が意見表明をしました。誰でもどこでも当学会から巣立つ指導員の指導の下に効果的なリハビリが実現できる。そこから、「高齢者がいつまでも元気に社会貢献する新たな生活文化を実現できる」、と確信しています。

招待講演（14：45～15：15）（公開）

日本の社会保障制度と期待されるシナリオ

学会理事 尾澤潤一



社会保障と税の一体改革が進められる中で、日本の将来の社会保障制度について未だに不安感を払拭できない。これは、古き良き時代であった成長期を脱し、成熟期に入ったことも背景となっている。社会保障制度やその実施体制が一層複雑化する中で、制度の抜本的な改革や見直しのための提言を試みたい。

招待講演 Closing Remarks



Mietek Pokorski, MD. PhD

Prof. of Medical Research Center, Polish Academy of Sciences

The word 'Biophilia' expresses 'love for living systems' and suggest the existence of an intuitive bond between human beings and all others that is alive. Human nature would thus be embedded into evolutionary biology.